

タイトル	日本語のない世界
ポーランド語のタイトル	Świat bez Japońskiego
テーマ *	c
名前	マリア トマシク
ポーランド語の名前	Maria Tomasik
学校名 * 2	クロスノ第一高等学校 1 Liceum Ogólnokształcące z Oddziałami Dwujęzycznymi im. Mikołaja Kopernika w Krośnie
学年	高校 4 年生
日本滞在歴	なし

* a. 異文化理解 b. 現代の諸問題 c. 私の大切なもの d. 私からの未来へのメッセージから選択

みなさんは、人生で感謝しなければいけないことはいくつあるでしょうか。たくさんあると思います。私もそうです。人は、常に互いに影響し合いながら成長していますが、更にその過程で役に立ってくれたものや人は無数に存在します。

その中でも私がとりわけ感謝しているのは日本語なんです。

たまに過去を振り返っていると、日本語を勉強しようと思わなければ、自分がどういうふうになっていたかを想像することがあります。未知の日本語を習得するのに相当の時間がかかりましたが、ほんの気まぐれで始めたこの奇抜な趣味がなければ、世界はなんて憂鬱で、物悲しくて、寂しいところだったのでしょうか。出会うことが一生なかったであろう素敵な友達、感じることもなかった喜怒哀楽の感情や気持ち、今の少しだめな自分自身も知らずにいたと思います。数多くの物語を知れて、新しい考え方、世界観、価値観に触れることもなく、自分がずっと井の中の蛙大海を知らずという言葉のままにいたんでしょう。諦めかけていた趣味の読書に再び興味を持てず、夏目漱石の名作の「こころ」の切なさや、大江健三郎の「死者の奢り」の重苦しい雰囲気や、日本語で読んだ日本や外国の小説に描かれる偉大な宇宙や人間の本性を経験しないままだったんでしょう。そんな楽しい瞬間や泣きそうになった瞬間。その全てに心より感謝しています。

言語をコミュニケーションの道具だとしか思っていない人も多いでしょうが、実は文化を繋ぎ、心を結ぶ絆にもなり得るんです。その力をみなさんは、感じたことがあるでしょうか。今もまさにそういう瞬間のひとつではありませんか。巡り合わせや偶然を通して、今が存在しているのです。私はこれからも、日本語のおかげで出会える瞬間の数々を楽しみにしています。

私はなによりも、日本語のおかげで自分だけの世界を持ったような気がしているんです。それがなければ、今と同じ人間になれなかったんじゃないかと疑うほど、日本語が自分を形作っているんです。なんて素敵な経験をもたらし、なんて大切な出会いだったのでしょうか。日本語を大事に思っているみなさんならわかるでしょうか。それでは、この感謝の気持ちを忘れずにいたいです。ご清聴ありがとうございました。

Streszczenie (60-70 słów)

Zaczęłam się uczyć języka japońskiego trochę z nudy, trochę z przypadku, ale teraz nie mogę wyobrazić sobie życia bez niego. To dzięki niemu poznałam wielu wspaniałych ludzi, rozszerzyłam swoje zainteresowania i zyskałam nowe spojrzenie na świat i otoczenie. Japoński może wydawać się czymś oczywistym, więc chcę przypomnieć, jak bardzo wielką rolę pełni w moim - naszym życiu, i w pełni ją docenić. Świat bez niego byłby dużo mniej ciekawym miejscem.